

情 報 公 開 文 書

研究の名称	第2次糖尿病治療と関連する重症低血糖調査 — 2型糖尿病の重症低血糖高リスク患者でのCGMを用いた無自覚性低血糖実態調査 (CGM無自覚低血糖調査) —
受付番号	332
研究機関の名称	富山赤十字病院
研究責任者	富山赤十字病院 糖尿病・内分泌・栄養内科部長 高田裕之
研究の概要	<p>【研究対象者】 富山赤十字病院通院中の2型糖尿病患者。インスリン使用1名、インスリン非使用1名。</p> <p>【研究の目的】 低血糖の高リスク者を対象に持続血糖モニタリング (CGM) を行い、低血糖を来す症例の臨床的特徴の抽出、重症に至らないまでも低血糖が好発する時間帯、特徴的な血糖変動パターンなどを解析します。それにより、重症低血糖の高リスク者における、インスリンまたはスルホニル尿素 (SU) 薬による低血糖の好発時間や持続時間を明らかにし、さらにその自覚性の有無を評価することから、重症低血糖につながる潜在的低血糖を可視化させるための血糖測定のあり方やその抑制のための糖尿病治療方法を提示することを目的としています。</p> <p>【研究方法】 研究に賛同いただいた患者に2週間の血糖持続モニタリング (リブレープロ) を装着いただき、センサーに蓄積された皮下間質グルコース濃度値の解析と診療内容。</p> <p>【研究期間】 令和3年度から令和5年度</p> <p>【研究結果の公表の方法】 学会や論文などに発表。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法	特定の生存する個人又は死者を識別することとなる記述等を、当該個人又は死者と関わりのない記号に置き換えることにより匿名化します。また、匿名化された情報から、必要な場合に研究対象者を識別することができるよう、当該研究対象者と匿名化の際に置き換えられた記述等を照合することができるようにする対応表を作成します。
試料・情報の管理責任者	富山赤十字病院 糖尿病・内分泌・栄養内科部長 高田裕之
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外 (試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む) を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望および個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p style="text-align: center;">担 当 者 富山赤十字病院 糖尿病・内分泌・栄養内科部長 高田裕之 電 話 番 号 076-433-2222 受 付 時 間 平日 14時～16時</p>